県内新設住宅着工戸数の
令和８年度上半期状況

（令和８年４月～令和８年９月）

令和８年11月４日

富山県土木部建築住宅課

［事務担当］　建築指導係
TEL：076-444-3356(直通)

令和８年 11 月４日
土木部建築住宅課

県内新設住宅着工戸数の令和８年度上半期状況について

（令和８年４月～令和８年９月）

１　新設住宅着工戸数の動向について

（１）　本県の令和８年度上半期（令和８年４月１日～令和８年９月 30 日）の新設住宅（以下「新設住宅」という。）着工戸数は、2,336 戸で、前年度同期比 25.2%増となった。

（２）　市町村別の新設住宅は、１位が富山市（1,224 戸）、２位が高岡市（345 戸）、３位が射水市（244 戸）、４位が砺波市（100 戸）、５位が滑川市（75 戸）となっている。

２　利用関係別（持家、貸家、給与住宅、分譲住宅の４分類）について

（１）　持家は、1,283 戸（前年度同期 1,007 戸）で前年度同期比 27.4%増、新設住宅に占める割合は 54.9%（前年度同期 54.0%）であった。

（２）　貸家は、816 戸（前年度同期 668 戸）で前年度同期比 22.2%増、新設住宅に占める割合は 34.9%（前年度同期 35.8%）であった。

（３）　給与住宅は、20 戸（前年度同期 12 戸）で前年度同期比 66.7%増、新設住宅に占める割合は 0.9%（前年度同期 0.6%）であった。

（４）　分譲住宅は、217 戸（前年度同期 179 戸）で前年度同期比 21.2%増、新設住宅に占める割合は 9.3%（前年度同期 9.6%）であった。

３　構造別（木造、非木造の２分類）について

（１）　木造住宅は、2,090 戸（前年度同期 1,651 戸）で前年度同期比 26.6%増、新設住宅に占める割合は 89.5%（前年度同期 88.5%）であった。

木造住宅のうち、在来工法は 1,847 戸（前年度同期 1,442 戸）で前年度同期比 28.1%増、新設住宅に占める割合は 79.1%（前年度同期 77.3%）であった。プレハブは６戸（前年度同期 26 戸）で前年度同期比 76.9%減、新設住宅に占める割合は 0.3%（前年度同期 1.4%）であった。ツーバイフォーは 237 戸（前年度同期 183 戸）で前年度同期比 29.5%増、新設住宅に占める割合は 10.1%（前年度同期 9.8%）であった。

（２）　非木造住宅は、246 戸（前年度同期 215 戸）で前年度同期比 14.4%増、新設住宅に占める割合は 10.5%（前年度同期 11.5%）であった。

非木造住宅のうち、在来工法は 72 戸（前年度同期 98 戸）で前年度同期比 26.5%減、新設住宅に占める割合は 3.1%（前年度同期 5.3%）であった。プレハブは 174 戸（前年度同期 117 戸）で前年度同期比 48.7%増、新設住宅に占める割合は 7.4%（前年度同期 6.3%）であった。

4　建て方別（一戸建、長屋建、共同住宅の３分類）について

（１）　一戸建住宅は、1,508 戸（前年度同期 1,178 戸）で前年度同期比 28.0%増、新設住宅に占める割合は 64.6%（前年度同期 63.1%）であった。

（２）　長屋建住宅は、314 戸（前年度同期 321 戸）で前年度同期比 2.2%減、新設住宅に占める割合は 13.4%（前年度同期 17.2%）であった。

（３）　共同住宅は、514 戸（前年度同期 367 戸）で前年度同期比 40.1%増、新設住宅に占める割合は 22.0%（前年度同期 19.7%）であった。

なお、分譲の共同住宅は 0 戸（前年度同期 0 戸）であった。

5　資金別（民間住宅、公営、住宅金融支援機構、都市機構、その他の５分類）について

（１）　民間資金住宅は、2,047 戸（前年度同期 1,649 戸）で前年度同期比 24.1%増、新設住宅に占める割合は 87.6%（前年度同期 88.4%）であった。

（２）　公営住宅は 27 戸（前年度同期 21 戸）であり、新設住宅に占める割合は 1.2%（前年度同期 1.1%）であった。

（３）　住宅金融支援機構（旧住宅金融公庫融資住宅）は、85 戸（前年度同期 49 戸）で前年度同期比 73.5%増、新設住宅に占める割合は 3.6%（前年度同期 2.6%）であった。